

# 千歳市第2期都市計画 マスタープラン



平成24年3月  
千歳市

# はじめに



千歳市は、支笏洞爺国立公園に代表される豊かな大自然を背景とした観光産業の振興や堅実な人口増加に支えられた住宅地の整備など、地域の特性を生かしたまちづくりを進めております。

現在では、新千歳空港の国際線旅客ターミナルビルが開業し、また、道央圏連絡道路や新千歳空港インターチェンジの整備が進められるなど、更なる交通体系の充実も図られており、北海道の中核都市として発展を続けております。

一方、近年は少子高齢化の進行や人口減少社会の到来、社会経済のグローバル化、逼迫する地方財政、地域主権型社会への移行など、地方自治体を取り巻く環境は大きな変革期を迎えており、これらの課題に対応したまちづくりの計画策定が必要となっております。

このようなことから、今までの拡大型の市街地づくりを見直しコンパクトで効率的なまちづくりを進めるなど、将来を見通した土地利用や都市生活を支える諸施設の整備の方向性を示す総合的な都市計画に関する基本的な方針として「千歳市第2期都市計画マスタープラン」を策定しました。

本計画では、第6期総合計画の基本理念のもと、土地利用や都市施設、防災などの分野別方針と地域づくりの方針を定め、将来の都市像を市民、事業者、行政で共有し、パートナーシップに基づいたまちづくりを進めることとしております。

本計画の策定にあたり、市民アンケート調査や市民会議などを通じ貴重なご意見をいただきました市民の皆さまをはじめ、千歳市都市計画審議会委員、並びに多くの関係者の皆さまに心からお礼を申し上げます。

平成24年3月

千歳市長



## 第1章 はじめに

---

1. 第2期都市計画マスタープラン策定の背景と目的	2
2. 計画の位置付けと役割	3
3. 千歳市の概況	5
4. 計画の構成と見直しの要点	7

## 第2章 全体構想

---

1. 千歳市の都市づくりにおける理念と目標	12
1-1. 都市づくりの基本理念	12
1-2. 将来都市像	12
1-3. 都市づくりの目標	13
2. 将来都市構造	14
視点① 住む・憩う	14
視点② 働く・営む	15
視点③ 集う・もてなす・交流する	16
3. 分野別方針	18
3-1. 土地利用の方針	18
3-2. 道路・交通の方針	26
3-3. 水と緑の環境形成の方針	29
3-4. 住宅・住環境の方針	33
3-5. 上下水道・廃棄物処理の方針	35
3-6. 公共・公益施設の方針	38
3-7. 防災まちづくりの方針	40
3-8. 景観まちづくりの方針	43
3-9. ひと・もの交流まちづくりの方針	46

### 第3章 地域別構想

---

1. 地域区分	52
2. 地域づくりの方針	53
2-1. 中心市街地地区の地区づくりの方針	53
2-2. 市街地中部地域の地域づくりの方針	60
2-3. 市街地西部地域の地域づくりの方針	69
2-4. 泉沢地域の地域づくりの方針	76
2-5. 新千歳空港周辺地域の地域づくりの方針	83

### 第4章 計画の実現に向けて

---

1. 計画の推進	91
2. 計画の見直し	92

### 資料編

---

1. 計画策定の体制と経緯	95
1-1. 計画策定の体制	95
1-2. 計画策定の経緯	98
2. 市民意向	100
2-1. 市民会議	100
2-2. 「千歳市都市計画マスタープラン策定」のための 市民アンケート調査	103
3. 千歳市の現況	106
3-1. 人口などの状況	106
3-2. 市街地の現況	107
3-3. 交通・観光の状況	109
4. 千歳市の都市計画図	110
5. 用語解説	111

文中の「\*」印のある用語は、用語解説を設けています（資料編 5. 用語解説をご参照ください）。